

第 60 回日本実験動物学会総会 ご協賛のお願い

会 期：平成 25 年 5 月 15 日（水）～5 月 17 日（金）

会 場：つくば国際会議場

大会長：第 60 回日本実験動物学会総会 小幡 裕一

（独立行政法人理化学研究所バイオリソースセンター長）

第 60 回日本実験動物学会総会

ご協賛のお願い

謹啓

貴社におかれましては、ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。
この度、「公益社団法人日本実験動物学会」の定期学術集会である『第 60 回 日本実験動物学会総会（大会）』を来る平成 25 年 5 月 15 日（水）、16 日（木）、17 日（金）の 3 日間、つくば国際会議場にて開催することとなりました。第 60 回は日本実験動物学会にとって節目であり、人生に例えるならば還暦にあたります。還暦とは 60 年で再び生まれた年の干支に還るという大変おめでたい意味であり、本大会も新たな気持ちで開催したいと存じます。

本学会は、実験動物ならびに動物実験に関わる研究開発に止まらず飼育機材や観察測定機器の開発・販売まで、幅広い分野の会員により構成されているのが特徴です。申し上げるまでもなく、実験動物ならびに動物実験は、基礎から応用に至る学術研究、創薬等のイノベーションの推進に必要不可欠です。そこで本大会のテーマを「実験動物・動物実験：学術研究、イノベーションの礎」といたしました。

現在、下記のようにこのテーマに沿って特別講演や市民公開講座、シンポジウム・ワークショップの企画が進み、充実したプログラムになるように鋭意準備をいたしております。以上に加えて、LAS セミナー、ランチョンセミナーやホスピタリティールーム等も企画しております。また、日本実験動物器材協議会のご協力による器材展示を実施するとともに、文部科学省ナショナルバイオリソースプロジェクトからは「実験動物リソース」の展示出展をいただき、活発な展示会場となることを大いに期待しております。

つきましては、貴社の本大会に対するお力添えをいただき、成功へ導きたいと考えております。

何卒、事情をご賢察の上、上記趣意にご賛同いただき、ご協賛を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成 24 年 11 月吉日
第 60 回日本実験動物学会総会 大会
小幡 裕



大会開催要項

1. 会 期

平成 25 年 5 月 15 日（水）～5 月 17 日（金）の 3 日間

2. 会 場

つくば国際会議場 〒305-0032 茨城県つくば市竹園 2-20-3

3. 大会長

小幡 裕一 独立行政法人理化学研究所バイオリソースセンター長

4. 目的と意義

実験動物に関する基礎及び応用研究の発表、知識の交換、連絡、情報の提供を行うことにより、実験動物学及びその関連学問領域の進展、普及を図り、もって我が国における学術の発展に寄与することを目的とする。

5. 参加者

実験動物や動物実験に関わる研究者・技術者、実験動物関連学会・団体等
約 600 名

6. 内 容

特別講演、市民公開講座、シンポジウム・ワークショップ、
一般演題（口演・ポスター）、LAS セミナー、ランチョンセミナー、
企業商品展示（器材展示）

※プログラムについては、大会ホームページに掲載予定

7. 大会事務局

第 60 回日本実験動物学会総会事務局

〒305-0074 茨城県つくば市高野台 3-1-1

独立行政法人理化学研究所バイオリソースセンター 実験動物開発室内

TEL : 029-836-9193 FAX : 029-836-9190

Email : JALAS60@brc.riken.jp

Homepage : <http://www.ipec-pub.co.jp/60jalas/>